

中部地区 高野寺分部落



白菜鍋、おかゆに持参したトッピングで会食！楽しい食事会ができました。また、今後の活動に話が弾みました。

■**集落の将来像は、**20代の若者がいる集落

■**サロンの充実について（食事会、趣味・特技の発表会）**

⇒地域を巻き込んだサロン／集落が元気になることで若者を呼び戻す

■**高齢者農業のあり方（休耕田の活用、アカザの栽培）**

朝鮮人参、根わさびなど特徴のある作物を栽培しカリン酒等もつくっている。

⇒何人かで協力・共有して農地を使うことも考えられます（“仲間田”）

⇒各家庭で余っている物、要らない物を地域内で交換することも考えられます／自分に価値がなくても他人には価値があるかもしれません（地域通貨の活用）

■**除雪で助け合っている項目について**

外出・出張時に隣近所で助け合い（萩生町上の除雪隊の協力）／高齢者世帯が増加すると、事故防止のために複数で除雪する体制が必要になる

■**心配事**

自分も息子も高齢になり心配／高齢者の2人暮らしになるのが心配／息子・娘の結婚相手（後継者）／農機具の買い替え時に集落営農も考えなければならない